

## 米国オレゴン州旅行（1998）

### その3：ホテル

#### IV. ホテル

##### (1) Valley River Inn (<http://www.valleyriverinn.com>)

7月7日から2泊（\$213.53/泊）West coast Hotels のチェーンホテル

Eugene の市街地から見て Willamette River の対岸、Valley River Center(Eugene で最大のショッピングモール) に隣接。River view side を予約していたので、川側のバルコニー付きの132号室を割り付けられた。1階だったので、バルコニーに続いて芝生となっておりその先が花壇、そして cycling and jogging path(7.5マイル)を隔てて Willamette River、対岸も自然が美しくすばらしい眺めであった。川の流れもかなり速かった。Willamette River はここから北上してポートランドへ向かう。植木には朝早く、散水されており、軒に吊るされた花は日光が均一に当たるように毎日、吊るす方向を変えているようであった。レストランはイタリア風、室内と屋外があり、落ち着いた雰囲気であった。夕食はシーフードパスタを食べたが、量が多く、ほとんど残してしまった。朝食はアメリカンのハム付き、卵2個のスクランブルは卵5個分くらい、ハムは厚さ2cm、大きさ20cm位で、またもや吃驚。オレゴンは農業地帯なので原料が安いのか？従業員が多く、とても行き届いたサービスであった。



##### (2) Crater Lake Lodge (<http://www.crater-lake.com>)

7月9日から2泊（\$135.00/泊）

Crater Lake Lodge の歴史は 19 世紀の終わりまで遡る。一人の学生が昼食の弁当を包んでいた新聞紙を弁当を食べながら、読んでいた時、Crater Lake の記事に感動して、Crater Lake Lodge の建設を思い立ち、Lodge の建設と Crater Lake の国立公園指定に努力した結果、ロッジは 1902 年に建設を開始して、1915 年に完成した。第二次世界大戦中は



休業、1980 年に大改造の為、休業、空調（冷房はない）と浴室を近代化して 1985 年再開。デザイン内装は初期のものを忠実に再現。ロッジはカルデラのリムの上であり、湖を汚染から守る為、8 マイル離れた所から取水し、排水もかなり離れた所へ放流していると説明書にあった。Lake View Side を予約、302 号室に泊まる。夕食はホテルの

中の Watchman Restaurant（天井の高い立派な部屋）で食べたが量が多い上、余りおいしくなかった。朝食は夕食の経験から、二人で一人分注文した。朝食の時、隣のテーブルの年配の女性二人が声を掛けてきて、日本から来たと答え、戦後、武蔵境に住んでいたと言って懐かしがっていた。彼女らのご主人はもう他界しているのか二人でヨセミテから来てカナダ迄行くと言っていた。ヨセミテでの満月はすばらしかったとも言っていた。

(3) Shilo Inn Bend( <http://www.shilo Inns.com/Oregon/bend.html> )



7月11日から3泊( \$ 144 . 45/泊 )

米国北西部のチェーンホテル

朝食付き、毎日、翌日のチケットをフロント迄取りに行く。

モーターインであるが室内外のプール、フィットネスセンター、顧客ランドリー、コンベンションホールなどを完備している。Deschutes River に面した 2 階を予約、広い浴室、キングサイズの 2 つのベッドキッチン（冷蔵庫、電子レンジ、テーブル、イス、ソファーフ

き) バルコニーと言ったゆったりした部屋であった、部屋は626号。Deschutes River はどっちへ流れているかわからないほどゆっくり流れていた。地図で見ると流れは北上してコロンビア川へ注いでいる。一階の客は若い女性二人を含む家族のようで、ベランダの芝生で、海水着で日光浴していたのはおまけ。

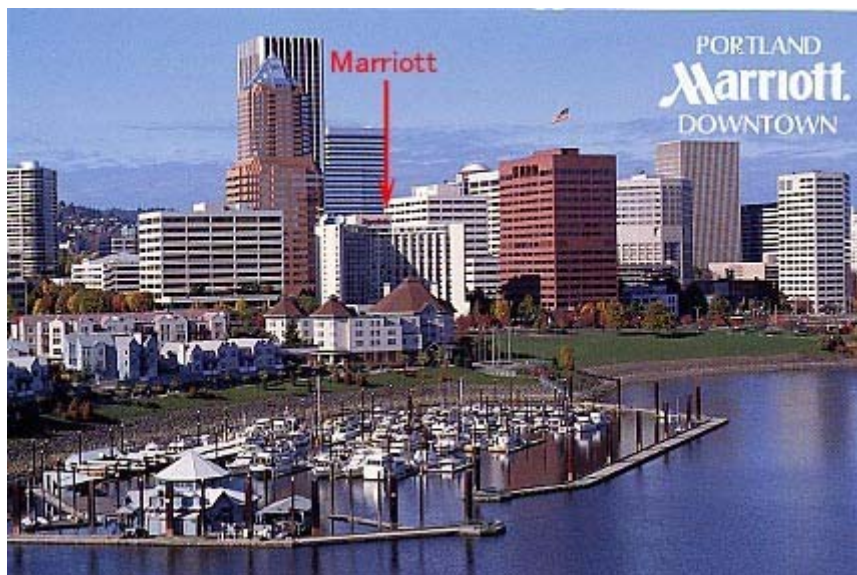
(4) The Resort at The Mountain (<http://www.theresort.com>)

7月14日から3泊(\$148.40/泊)

Mt. Hood 南の山麓、Welches の町にあり、ゴルフ、クリケット、テニス、コンベンションなど完備している立派なリゾートホテルでした。経営はスコットランド人なので全てがスコットランド風でまとめられていた。Gift Shop もスコットランドの品物が沢山あった。部屋は208号。夕食のサーロインステーキはとても美味しかった。従業員も良くトレーニングされていて気持ち良かった。雰囲気を変えたのは、第一日目にこの場所に相応しくない人達のコンベンションがあり、夜中に騒がれ眠れなかった事であった。明るる日、フロントに苦情を言うとすぐ一日分の宿泊代を只にしてくれた。そして、彼らはもう一日いるので今晚騒いだら連絡してくださいと言われたが、関係者に注意が行ったのか、二日目はとても静かであった。三日目は別のコンベンションが始まったが、こちらは場所に相応しい人達であった。ここも冷房がなく、扇風機が置いてあった。もともと涼しいところだと思ふ。顧客用のランドリーは各棟にあった。

(5) Marriott Portland

<http://marriott.com/property/propertyPage.mi?marshaCode=PDXOR>



7月17日から5泊(\$216.91/泊)

説明不要の世界的チェーンホテル。

Downtown の Willamette 川(Eugene から流れてきた)に面した高層ホテル。駐車料は一日\$14.00、自分で駐車するのではなく、ボーイにキーを渡して運んでもらう。山側を

予約してあったので、1117号が割り当てられた。部屋は窓ではなくガラス戸になっており、Mt. Hood がベッドに横になっていても眺められるのには満足した。特に夕日に照らされた Mt. Hood は絶景でした。5日間少しずつ異なる眺めを味わいました。高速道路が川の向こうを走っていましたが夜間音がうるさかった。

5つのホテルとも、全て禁煙室、2つのベッド、静かなことを予約の条件にしました。